

令和6年12月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
12月10日	12月24日	凍結対策に係る広報ぬまづの記事について(お褒めの言葉) 広報ぬまづの12月1日号で、水道管の凍結対策を呼びかける記事が写真付きで掲載され、メーター器のボックス内にも布などを詰めて凍結を防ぐようにとあり、早速実行しました。写真があり、分かりやすくとても助かりました。ありがとうございました。	水道管の凍結防止について早速実施していただき、誠にありがとうございます。今後も皆様にわかりやすい方法でお伝えできるよう心掛けてまいります。	水道サービス課

令和5年9月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
9月21日	10月11日	<p>水道料金の値上げ 諸物価値上げの昨今水道料金も見直しの答申も分かりませんが、4割の値上げは大きすぎないでしょうか。 沼津市が一番安いと言っていますが、それは良くて安い用水を使っているからで原価が安いからではないでしょうか。 公共料金はある程度赤字は仕方ないと思います。 年金は給料の様に上がりません。ご検討をお願いします。</p>	<p>本市水道事業は、昭和22年に事業認可を受けて以降75年間、良質で豊富な地下水に恵まれたことから、全国的にも安い料金設定で水を供給している状況にあります。</p> <p>また、水道事業は、使用者の皆様からいただく料金収入で事業運営に必要な経費を賄う「独立採算制」を原則とする公営企業であります。その料金収入は、昨今の人口減少や節水意識の向上等により減少しており、この傾向は、今後においても続くものと見込まれています。</p> <p>これまでも、経営改善のための取り組みとして、収益確保のために、未納対応、納付方法の拡充等に努めるとともに、支出削減策として、施設の統廃合やダウンサイジング、工事の工夫等を実施してまいりましたが、電気料の高騰もあり、水道事業を取り巻く環境は、大変厳しい状況にあります。</p> <p>このような状況において、重要なライフラインである水道を、将来にわたって持続可能なものとするため、条例に基づき、本年6月8日に、適正な料金体系等について、沼津市水道事業及び下水道事業経営審議会へ諮問したものです。 同審議会では、慎重に審議・検証を重ね、その結果、去る9月19日に、水道料金については平成21年度以来の、また下水道使用料については平成30年度以来の改定について、市長へ答申を受けたものです。</p> <p>市では、今回の答申を踏まえ、今後、改定の方針をまとめ、市議会にお諮りした上で、様々な媒体を活用しながら、利用者の皆様に丁寧に周知を図っていきたく考えています。</p> <p>使用者の皆様には、ご負担をおかけすることになると思いますが、今後におきましても、継続して、経営改善に取り組みながら、安全・安心な水道水の供給に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>	水道総務課

令和4年12月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
12月5日	12月16日	<p>工事により発生した側溝蓋のガタツキ</p> <p>令和4年夏ごろから私が居住する〇〇地区でも下水道工事が進められ、秋に工事が完成しました。ようやく下水道に接続可能な状況になりました。深く感謝いたします。</p> <p>ただ、一つ問題が残りました。それは下水道工事後に復旧設置された市道の側溝蓋のガタツキによる騒音です。今回の工事で、側溝にコンクリート製の蓋が設置されたのですが、ガタツキがあり、自動車、自転車、時には歩行者が踏むだけでもカンカン、ガタガタと音がするようになっています。ガタツキ箇所は何か所も連続しているため、自動車が側溝を踏んで走ると、まるで雷鳴のような音が発生する状態です。</p> <p>今、この時間にも、何台も車が通過し、その度大きな音を鳴らしています。</p> <p>本件箇所は、狭い幅員の生活道路でありながら、周辺にアパート等が多いため、自動車交通量も多い状況です。自動車や自転車が通過するたびにガタつき音が深夜や早朝関係なく聞こえます。私を含め、沿線の住民は非常に困惑しており、自治会の方や周辺住民が、ガタつく側溝蓋の隙間にクサビ打ちや、砂を詰めるなどしていますが、あまり効果がありません。</p> <p>また、現場を見てもらうとわかりますが、ガタツキの影響でしよう、すでに側溝や溝蓋の一部が欠けるなどしており、施工後まだ数か月とは思えない状況だと思えます。</p> <p>ここに至る経緯ですが、今年の夏ごろから本格的に始まった下水道工事は、最初に道路下に下水管渠を設置するため側溝が取り壊されました。工事前の元の側溝には、コンクリート蓋板はなく、コンクリートスラブと約5m間隔に設置されていた鉄製や鋼製のグレーチングだけでした。(グレーチングで当時の状態が確認可能です。)このため、下水道工が始まる前は、ガタツキによる騒音はありませんでした。</p> <p>工事が進み、復旧された側溝は、コンクリート蓋が連続して設置されたものとなりました。また、側溝位置も、元は官民境寄りにあったものが、復旧後は少し道路中心に寄っている印象で、従前よりも自動車のタイヤが乗りやすい位置になりました。</p> <p>工事の期間中、側溝に蓋板が設置された頃から、既にガタツキが発生しておりましたので、施工業者さんには何度かお願いして、騒音が軽減できるような措置をしていただいた(蓋のかけ直しや蓋掛り部に緩衝用に樹脂ロープを挟む等)のですが、効果は一時的でしばらくすると再びガタついて、工事完了後も騒音が発生するようになりました。</p> <p>工事説明会もコロナの影響で開催できず、書類の配布のみでした。また、側溝の復旧に関しては具体的な記載がありませんでした。側溝復旧方法に関する情報は、周辺住民には十分知らされていない状況であったかと思います。結果論ですが、もし、その時にコンクリート溝蓋であることが分かっていたら、位置や工種変更を求めていたかもしれません。</p> <p>下水道整備は非常にありがたいのですが、その結果、今までなかった騒音が、今回の工事により発生するようになったことは、なかなか納得できるものではありません。</p> <p>この件については、施工した業者の方とも話をしているところですが、沼津市が工事発注者であり、市道や側溝の管理者です。したがって沼津市にも問題の当事者として対応を求めると考え、今回のメールとなりました。</p> <p>騒音問題を抱えたままでの年越しはしたくありません。まずは応急でも構わないので、早急に騒音が出ないような措置をされるよう要請します。</p> <p>また、今後ですが、側溝に関しては原型復旧に近い状態、すなわちガタつきやすいコンクリート蓋板ではなく、元の側溝のようなコンクリートスラブや鋼製グレーチングに直していただきたい。ぜひ、御検討願いたいと思います。</p>	<p>日頃より本市の下水道事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。この度は下水道工事により復旧した道路側溝蓋のガタつきによる騒音でご迷惑をお掛けして、誠に申し訳ございませんでした。</p> <p>本下水道工事につきましては、側溝復旧工事後に道路を即日開放できるよう、また、側溝清掃が容易に行えるように側溝蓋による復旧としましたが、周辺住民の皆様への周知やこの度のご指摘をいただいた後の対応につきましては、不十分であったものと考えております。</p> <p>本件につきましては、側溝蓋の騒音を防止する措置として、専用の特殊な接着剤を側溝の蓋掛り部に塗布し、集水溝蓋を除く側溝蓋を固定する対応を年内に実施いたします。</p> <p>今後につきましては、周辺住民の皆様へ十分に配慮するとともに迅速な対応に努めてまいりますので、下水道工事にご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。</p>	下水道整備課

令和4年9月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
9月26日	10月12日	<p>水道の取水口の冗長化</p> <p>静岡市清水区にて、台風15号による大雨などの影響により約5万5000戸が断水しました。原因は、河川の氾濫により「興津川承元寺取水口」に土砂や流木などが大量に流れ込み、河川からの取水ができない状態になったためとのこと。対象地区の市民生活に影響を及ぼす取水口が1か所しかなく、そこが被害を受けると断水する、脆弱なインフラであると感じました。沼津市は、取水口がこのような被害を受け復旧のめどが立たない状況になるリスクに対し、どのような冗長化体制が取られているのでしょうか？</p>	<p>日頃より沼津市の水道事業にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。</p> <p>本市では、主に深井戸から取水しており、河川水より直接取水している水源はありませんので、この度の台風を例とした大雨による河川氾濫で取水に影響を及ぼす可能性は低いものと想定しています。</p> <p>しかしながら、沼津市では、水源が被害を受けた場合におきましても、他の水源より水を融通する体制を整え有事に備えております</p> <p>今後も、安心・安全な水を安定的に送りとどけられるよう、引きつぎ水道施設の維持管理及び設備更新に努めて参りますので、水道事業に対してのご協力を賜りますようお願い申し上げます。</p>	上水道工務課

令和4年6月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
6月10日	6月17日	<p>水道週間について 6/6だったと思いますが、特設で水道〇〇キャンペーンみたいな事をされていました。 目的を聞くと水道利用促進と言っていましたが、パネル展示と相違があったので、問い詰めたところ配管老朽化の改修費用が足りないのが水道利用促進のためとおっしゃっていました。 目的と、実施している事がちぐはぐです。 アイディアはたくさんありますので、コンサルやアドバイスを聞いて頂く機会を設けて頂けたらとおもいます。</p>	<p>この度は、水道週間のパネル展にご来場いただきまして、誠にありがとうございました。 水道週間は、毎年6月1日から7日までの一週間、厚生労働省や各都道府県、各市町による様々な広報活動を通じて、利用者の皆様に水道事業への理解と関心を深めていただくことを目的に実施しております。 本市におきましては、本地域における水道事業の歴史やご自宅への給配水のしくみ、災害時における防災対策等のほか、水道料金や水道施設の老朽化等の現状や課題など、様々な内容を広く皆様に知っていただけるよう、パネル展により紹介させていただきました。 また、安全でおいしい沼津の水の魅力について再発見していただき、利用促進を図るため、「ぬまづの水(ペットボトル)」を配布すると共に、6月2日には玄関前ピロティにおいて、ぬまづの水を使用した呈茶サービスを実施したところです。 多くの皆様に沼津の水道事業について理解を深めていただけるよう、機会を捉えて様々な方法で取り組んでおりますが、その他、効果的な方策等がございましたら、参考にさせていただきたいと考えております。</p>	水道総務課